

施工要領書

MEGUReWALL (JOU・KIKU)

特徴：お米を脱穀する際に出る籾殻を粉碎し、表面材として再利用した壁紙です。

選択上の注意

- 天然素材のため、ジョイント部分に色の差異が生じる場合があります。
- 商品の特性上、粒子が欠落する場合がありますのであらかじめご了承ください。

下地調整

- 入念な下地処理を行い、施工面を平滑にしてください。
- モルタルや合板下地の場合、アクが発生し壁紙を変色させることがあるため、シーラー処理をしてください。SAシーラー（BB-318）をおすすめします。シーラー処理をすることで下地の通気性を安定させ、壁紙表面の経年変化を軽減します。

接着剤塗布

- 接着剤
N E Wサンゲツ糊（BB-378）、ミックス糊 100（BB-304）をおすすめします。

- オープンタイム・保管

糊付け後は折りジワがつかないように大きくたたみ、上積みは避けてください。

オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。

またオープンタイムを取る際の養生袋への保管は、高温多湿の環境下となり壁紙表面の素材が欠落しやすくなるおそれがありますので避けてください。

貼り付け

- 常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ（BB-471）を入れて施工してください。
- 壁紙表面に糊が付着しないようにしてください。変色や表面の粒子が欠落する場合があります。
- 壁紙表面の素材が剥がれるおそれがありますので、糊付け後は慎重にお取り扱いください。
- やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。

仕上げの留意点

- 水拭きは避けてください。また洗剤もシミになるおそれがあるため使用しないでください。
- 壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたくように素早く拭き取ってください。
- 直射日光や空調による急激な温度変化、乾燥などの環境変化は避けてください。目隙の原因となります。